

わたしの和歌山ぐらし

～田舎暮らしルポ～ 作・絵 助野 梓



バックパッカーをしながら
色々な国に行きました。



和歌山県に移住する前は
夫と共に約2年間
世界一周ハネムーンの旅を
していた私たち。

旅を続けるにつれ
いつしか山岳民族に憧れを
抱くようになり…



そして帰国後
家なし金なし仕事なし!
私たち夫の実家の離れで暮らすことになりました。



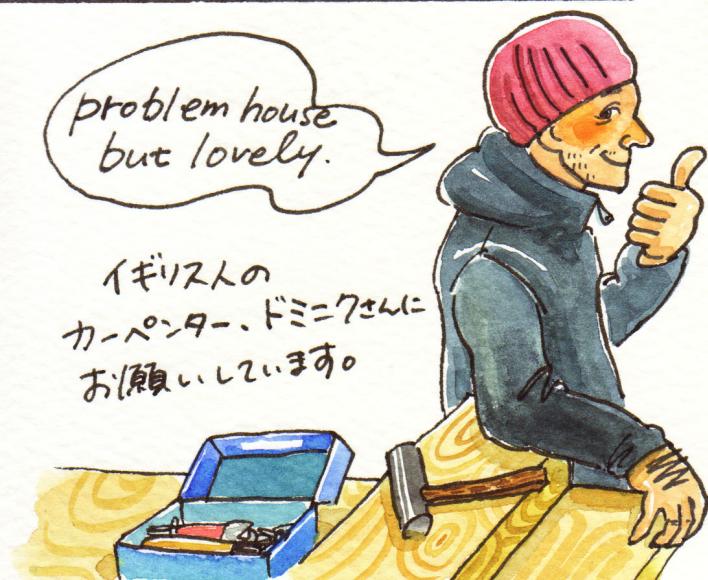
さつやくじ近所の方々に
あいさつまわり。



家の近くのガソリンスタンドにも
あいさつに行くと次の日には
ご近所に広まっていました。



その後
もともと古民家に住みたかつた
私たちは近所の古民家を購入。

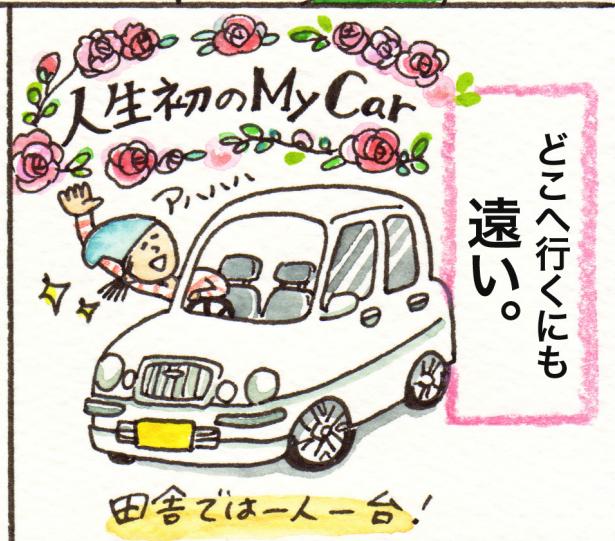


最近やつとりリフォームを
はじめました。
いつになつたら住めるのでしょ~



自分たちでリフォーム出来る
レベルではなかつたので
プロに頼むことに。

病院に行つた時の話。



普段はどんな生活を送っているかとゆうと・

他には

近所のおばあちゃんたちに色々と教わる日々。



移住して半年

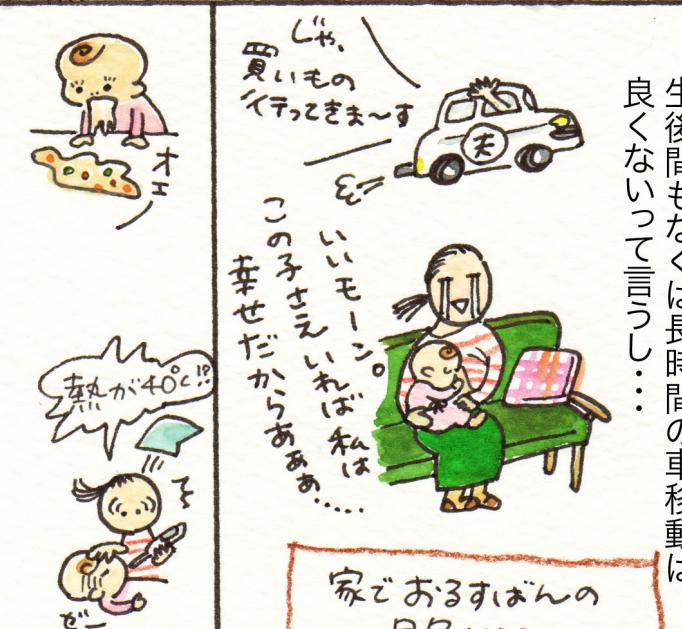
赤ちゃんが出来ました♪



そしてつわりが治ったのを
いいことに調子に乗って
動きまくる私。



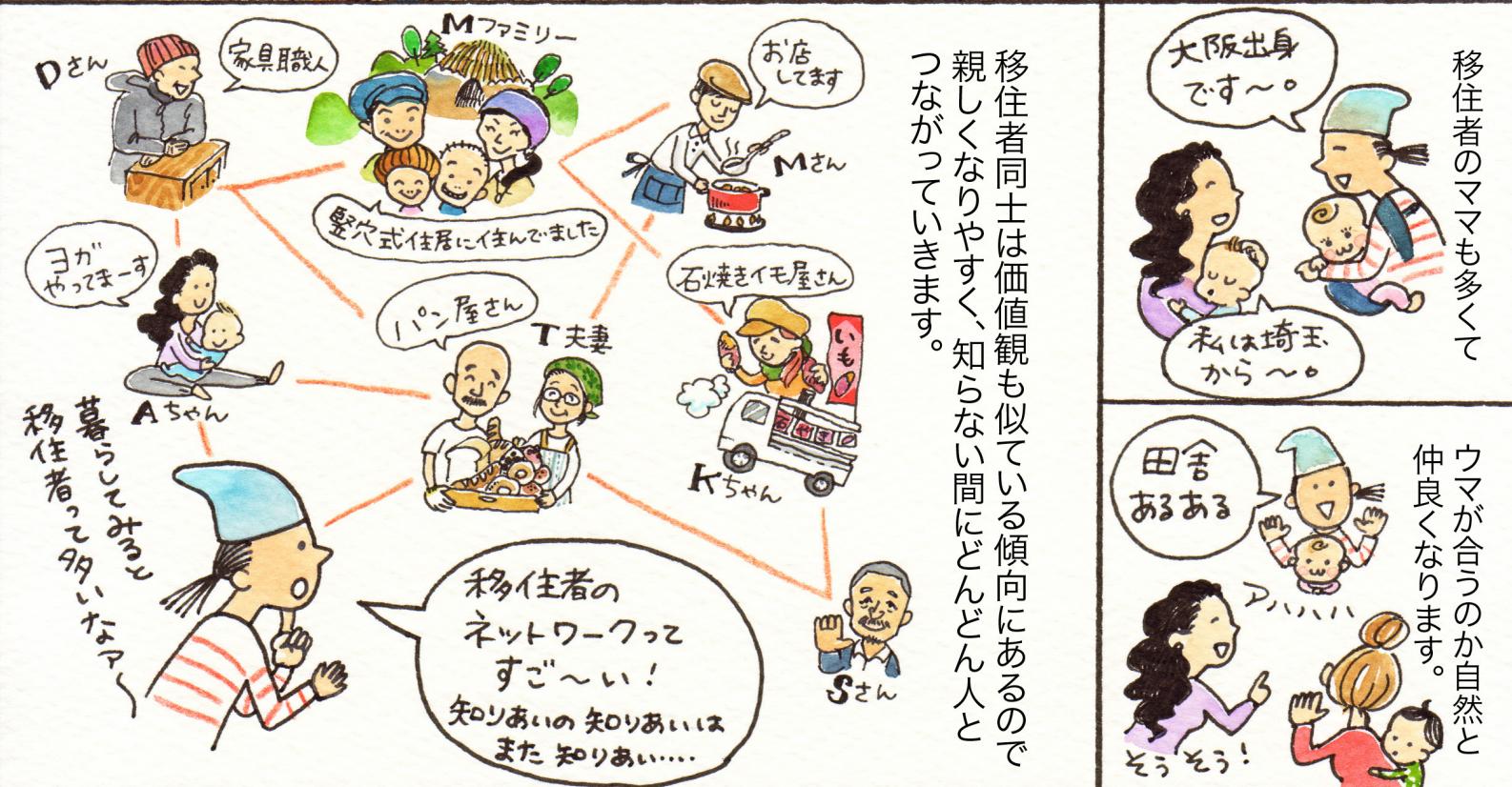
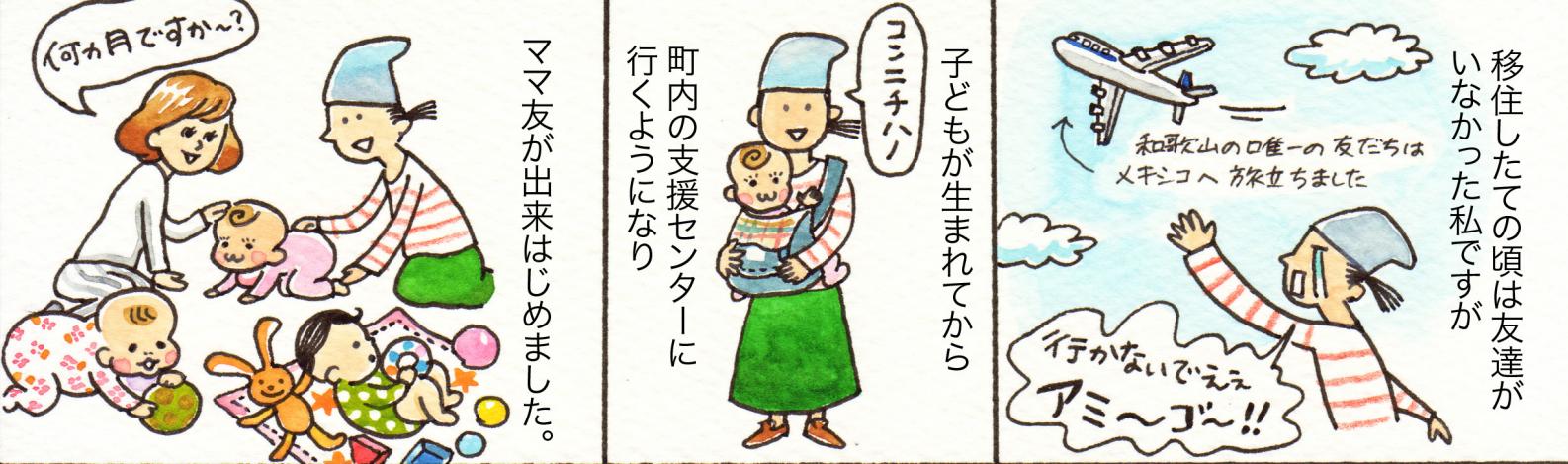
ずっと家で寝る日々を
送ることに…。



でも健診に行くのも遠いし
生後間もなくは長時間の車移動は
良くないって言うし…



移住したての頃は友達がいなかつた私ですが



和歌山県では
移住者受け入れに積極的な
市町村（移住推進市町村）と協力
して移住者を受け入れています。

役場だけでなく
地元の方々で組織された
「受入協議会」を設けて
移住希望者が地域に移住・定住
出来るよう努力しています。



和歌山に
おいでよ～

移住推進市町村には
移住希望者の相談に乗ってくれる
「ワンストップパーソン」
が配置されています。

東京
大阪
和歌山

都市部の方に
気軽に相談して
もらいたいため

OSAKA TOKYO

WAKAYAMA

に定住相談員がいます。



おまかせ
下さい！

そして毎月大阪か東京で
田舎暮らしの相談会を開催しています。



地元のお母さん達と
こんにゃく作り体験

わかやま田舎暮らし
現地体験ツアー

も実施しています。

わがやま暮らしをもっと身近に感じてもらうため



私も大阪のセミナーで
先ハイ 移住者として
お話ししてきました！

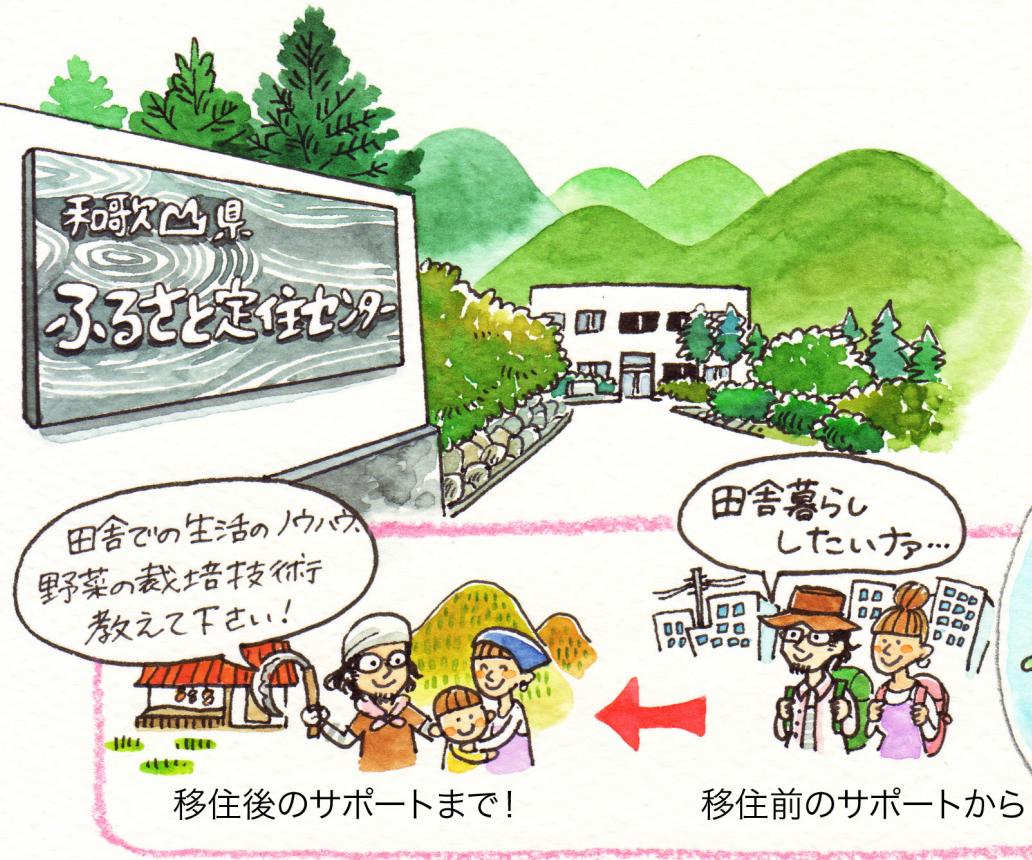


農作業体験

空き家見学

…などなど他にも盛りだくさん！

和歌山県では
南部の古座川町に
ふるさと定住センター
を設置しています。



他にも…移住に関する相談や農山村体験研修を行っていたり
移住者の交流会も開催しています。



移住推進市町村によっては
お試し暮らししが出来る
「短期滞在施設」があります。

移住者起業補助金



和歌山ならではの地域資源を活かしての起業を支援してくれる。

- ・映像クリエイター兼カメラマン

映像制作で活躍中。



- ・人気のカフェ経営

いつも予約でいっぱい!

移住者向けに各種奨励金もあります!

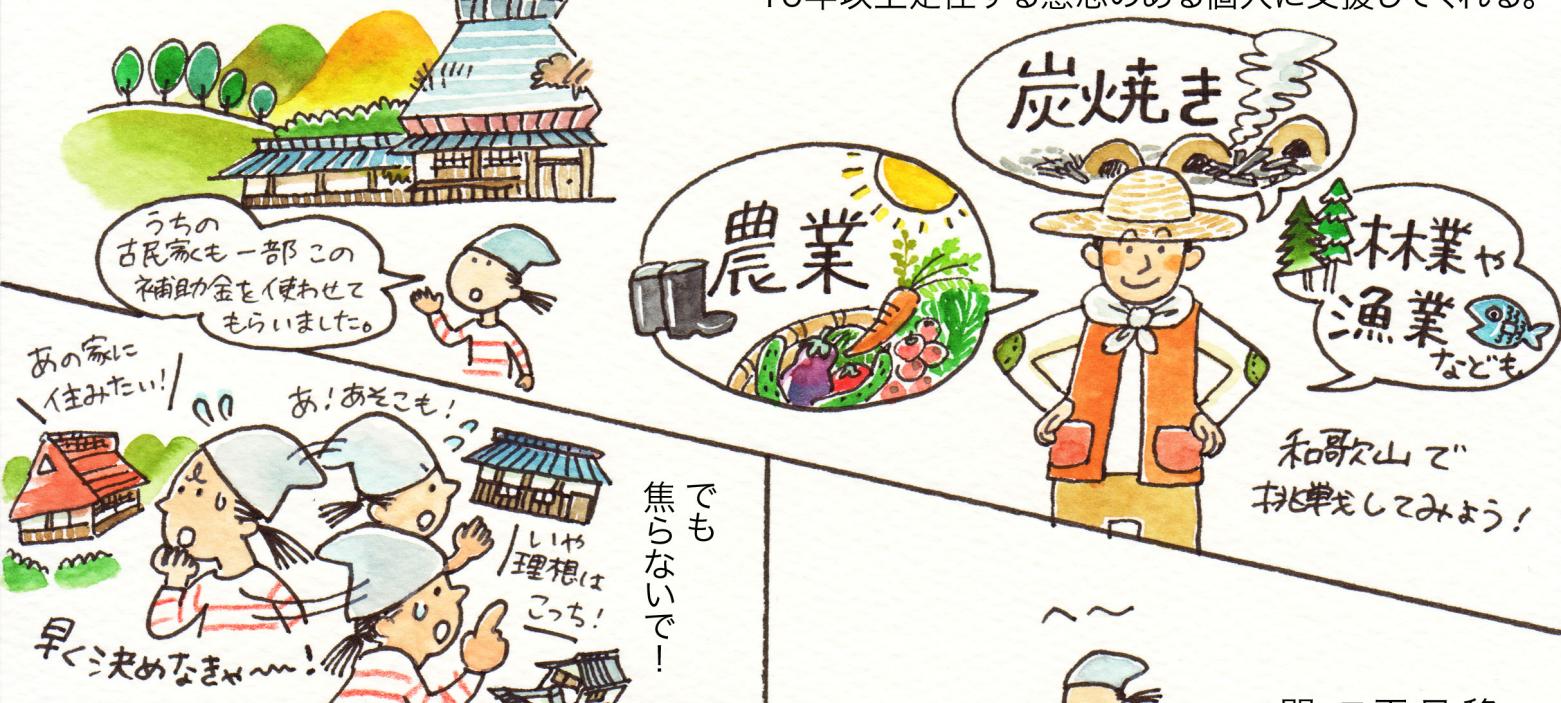
空き家改修補助金

リフォームにかかる一部を支援してくれる。



移住者農林水産就業補助金

農林水産業に就業(独立経営)し10年以上定住する意志のある個人に支援してくれる。



まず一年を通して、全ての季節を見て感じてから決断することをおすすめします。



家は地域の人と親しくなると自然に見つかります。

移住者が住まいを見つけやすくするため平成27年度から開設されました。「空き家バンク」が

県内の空き家情報をデータベース化し移住希望者に提供してくれます。

私もそうでした
田舎のイメージつて
自然豊かでのびのび
していく…

豊かな自然は時として
脅威にもなります。

村社会で生きて来た人には
保守的な面もあつたり。

子どもを地域で育ててくれますし

